

【配置計画に必要な図面 チェックリスト】

※下記の必要情報が、他の図面に記載がある場合、その図面は不要になります。

No.	区分	図面名	必要情報	備考	チェック	
1	意匠図	各階平面図	・柱の位置 ・開口の位置、高さ(取付高さ、サッシ寸法) ・面積が判る寸法	プラン図段階での図面は、仮配置となります。 面積表があると、なお良い		
2		立面図	・サッシの高さ位置			
3		矩計図	・階高 ・床高 ※スキップフロア等の床段差がある場合、断面図も必要です			
4	構造図	基礎伏図	・ホールダウン金物の位置 ・アンカーボルトの位置			
5		耐力壁図	・筋かいの位置、上下の向き(凡例を含) ・耐力面材の種類、位置(凡例を含)	2×4工法の場合、縦枠図に記載があれば不要		
6		柱金物図	・柱金物の位置、種類(柱頭・柱脚接合金物) ※場合によりN値計算書等			
7	プレカット図面 [確定(最終)版]	・各階の床伏図(構造伏図) ・間柱位置や筋かい位置と向き ・梁の材寸、継手位置、勝ち負け ・梁に使用してる金物位置、種類(羽子板ボルト・引きボルト等) ・ホールダウン金物の取付穴位置	確定(最終)図面が必要 ※質疑記載がない事 (2×4工法の場合は不要)			
8	※縦枠図	・縦枠(スタッド)、まぐさ受の位置と種別(凡例を含) ・耐力壁の種類、位置(凡例を含) ・ホールダウン等の金物位置と種類 ・開口部の位置	※2×4工法の場合のみ必要			
9	現場案内図(住所・荷受け人の携帯番号のご記入)の送付と、上棟(予定)日をお知らせください					

◆注意事項

1.【ダンパー配置計画図の納期に関して】

- ①配置計画図の作成納期は、基本的に弊社営業日で中2日以上いただいております。(土日祝休み)
※原則、弊社 技術課で必要図面が揃っているのを確認できてからの作成納期となります。(営業時間18時まで)
- ②勝手ながら弊社の都合により、納期が前後することもありますので、予めご了承ください。
- ③お急ぎの場合は、弊社内で検討いたします。

2.【仮配置に関して】

- ①プラン段階の平面図のみでも、仮配置として配置計画図の作成ができます。(延床面積が判る図面が必要)
- ②必ず仮配置の作成が必要なわけではなく、本配置の作成のみでもOKです。
- ③仮配置は基本的に、筋かいや金物、間柱等の干渉物等は考慮していません。理想的な配置計画としています。
仮配置と本配置とでは、ダンパーの配置位置が異なる場合があります。
- ④ご依頼時の平面図上にダンパー位置を追記します。
- ⑤改修工事の場合は、仮配置図となります。配置計画図と施工マニュアルを参考に現場での検討をお願いいたします。
- ⑥上記の必要図面が揃ってない場合は、基本的に『仮配置』となります。
- ⑦納品前には必ず本配置の作成が必要ですので、上記図面のご提供と本配置作成のご依頼をください。

3.【本配置に関して】

- ①本配置は、全て確定した(最終)図面で行います。
(意匠図・構造図・プレカット図を含め、仮配置時の図面が、確定している図面でない場合は、再度送付いただく必要があります)
- ②基本的には、本配置依頼時のプレカット図面上にダンパー位置を追記します。
- ③確定(最終)プレカット図面でない場合、間柱位置や梁のボルト、ホールダウン穴位置の記載が無い場合が多く、干渉を判別・検討できないため、ダンパーと干渉することがあります。その際は、ダンパー位置の移動が必要となります。
- ④金物の取付状況、架構状況等により、実際のダンパー設置位置が配置計画図と異なる場合があります。

※確定(最終)プレカット図面とは

- ・工務店様等で図面の承認後に、プレカット会社が最終確認と修正をした後「確定図」として改めて提出される最終の図面です。
- ・プレカット会社によって呼び方は様々[確定図面][最終図面][現場用]等…プレカット会社の質疑記載の無い図面になります。

・その他、特殊な工法・仕様等がありましたらお知らせ願います。